



2017.6
まちの誇り
ぶち★
きらり

手嶋 ガーデン

菊川町大字上大野にあるイングリッシュガーデンとログハウス。オーナーは手嶋真二さんです。62歳でサラリーマンを辞め、一人でこつこつと10年間かけて、約6600平方メートル(約2000坪)の庭を作りました。

「商売」ではできないこと

大手家電メーカーで無我夢中で働いていた手嶋さんは、母校である菊川中学校の同窓会で帰省したことをきっかけに「老後は故郷で過ごしたい」という気持ちを持ちました。62歳の時にログハウスを建て、その後、隣の山林を買い取って庭造りを始めました。

庭は年中無料開放し、来園者数は通算1万2000人以上。近くにある豊東小学生の児童や豊東幼稚園の園児だけでなく、県外からバスで見学に来る人もいるということです。

その取り組みはテレビや雑誌でも紹介され、農林水産省などが主催する「オーライ!ニッポン大賞ライフスタイル賞」など、さまざまな賞を受賞しました。

手嶋さんは、商売や営利目的ではなく、故郷の菊川、下関の魅力を全国に発信したいという気持ち

で庭造りに取り組み、庭を見に訪れる人々を日々もてなしているそうです。

60歳を過ぎてても目標があれば頑張れる!

昨年がんを患って、ぼうこう摘出という大手術を乗り越えた手嶋さんですが、今後の目標は「日本全国を旅すること」。

75歳になってもなお元気な手嶋さんのエネルギー源は「過去のことを忘れ、新しいことに取り組む前向きな気持ち」と「小学生や幼稚園の子どもなど、訪れてくれる人からもらう元気」のことでした。

皆さんも、手嶋さんが手間暇かけて作った庭で、パワーを感じてみませんか?

抽選で15人の方に手嶋さんの本「手嶋さんのこつこつ人生」のイングリッシュガーデンとともに「手嶋さんからプレゼント!」6月30日(金/必着)までに⑦(7ページ)を書いて、はがきで広報広聴課(〒750-8521市内南部町一番一号)へ。発表は当選者への発送手嶋さんから直接をもつて代えます。



手嶋さんのこつこつ人生



プレゼントの本を持つ手嶋さん。本には四季折々の花の写真など、手嶋ガーデンの魅力満載!



突然訪れた人でも丁寧に案内してくれます
 問手嶋真二さん(☎287-3758)

